



Rotary



CHINO



2016～2017年度国際ロータリーテーマ

茅野ロータリークラブ

創立1981. 1. 26

茅野ロータリークラブ活動指針

「楽しく奉仕・広がれ友好の輪」

2016 - 2017 会長 田中 淳喜 幹事 桑澤 一郎

Vol.02 1668 2016.7.13

会長挨拶

みなさんこんにちは

さて、先週の木曜日、7月7日の七夕の日であります。大西卓也宇宙飛行士を乗せたロシアのソユーズ宇宙船が打ち上げられました。日本人の宇宙滞在は11日目となります。皆さんは、日本ではじめて宇宙へいったのは誰か、ご存知でしょうか。普通の答えは元TBS社員の秋山豊寛さんなんですが、私の勝手な見解ですが、かぐや姫ではないか、と思っております。そのかぐや姫が主人公の「竹取物語」では、かぐや姫は月へ帰る時、不老不死の薬を帝に献上しています。不老不死の薬は、古今東西誰もが欲しい薬ですが、いよいよ現実味をおびてきました。

動物実験で、老化を抑制する効果が判明しつつある長寿物質、NMNを人間に投与して安全性や効果を調べる臨床研究を、慶応大学とアメリカのワシントン大学が計画しているという新聞の記事がありました。

NMNというのは、ビタミンB3の一種で、ニコチンアミドモノヌクレオチドの略で、長寿に関係する遺伝子であるサーチュイン遺伝子を活性化させる働きがあるといわれています。私は医師ではないので、全くわかりませんが、詳しいことを知りたい方は、池田先生に聞いて頂くか、ネットで調べてみて下さい。

生後22ヶ月（人間では60歳）のマウスにNMNを1週間投与したら、細胞が生後6ヶ月（人間では20歳）の状態になったということで、60歳が20歳に若返るといって、まさに夢のような物質であります。池田先生の健康診断で血管年齢90歳と宣告された私としては、どうしても手に入れたい薬ですが、ようやく人間の臨床研究が始まろうとしているところでもあります。

2011年にワシントン大学の今井真一郎教授が、マウスの実験で、糖尿病に劇的な治療効果をもたらしたNMNの存在を世界ではじめて報告しました。それからのに、その物質は、糖尿病に限らず、さまざまな臓器や目、さらには能などの老化に伴う症状を改善し、若返りの効果があることが判明してきました。

このNMNという物質は、もともと私たち全員が体内に持っている物質で、人間は50台後半から60台のあたりで、この物質を作る能力が落ちてくるので、その少し前からNMNを摂取し補充するのがよいそうです。ただ、万能の薬ではありません。健康な期間を長くすることはできますが、寿命を何倍にも飛躍的に増やしたり、不老不死が望めたり、ということはありません。

今井教授は、「お年寄りになっても、より健康的で活発な時間を過ごし、人生を充実させるために使って頂けると思っています。」と語っています。今井教授にとって、「人間が死から免れること」が研究の目標ではありませんし、老化という現象を完全になくせるとも思いません。今井教授が、研究の究極の目標にしているのは、「人間が充実した、健康かつ幸せな人生を送ること」であります。

今井教授は次のように語っています。「ニーチェは、『偶像の黄昏』という作品の中で、『人間は死ぬべき時には死ぬべきだ』と言っています。ある意味においては、いずれ人生を全うして、この世から去る、ということは、重要なのではないのでしょうか。そのときに大事なものは、自分の人生が充実していたかであり、自分が幸せであったかかなのだと思います。」今井教授の哲学であります。

さて、かぐや姫の話にもどりますが、かぐや姫から不老不死の薬を贈られた帝は、どうしたでしょうか。実は、服用せずに、薬を焼き捨てました。「姫に達することもかなわず、悲しみに沈むわが身には無用である」といって焼き捨ててしまいました。「前途に、生きる希望が満ちあふれてこそ長寿だ」と、物語の作者は言いたかったのかもしれませんが、「竹取物語」は、成立年も作者もわからず、平安時代初期の日本最古の物語と伝えられておりますが、今井教授の哲学に通じるものがあるのではないかと、思います。そんなことで、本日の会長挨拶を終わりにしたいと思います。

幹事報告

※別紙幹事報告書

インターアクトクラブ活動支援金贈呈

東海大学付属諏訪高等学校
インターアクトクラブ
顧問：杵淵 隆 先生
会長：原 瑠音（りゅうま）



ニコニコBOX

人数
24人
金額
42,000円

◎田中淳喜会長
◎柳澤孝男会員
◎藤本穂会員

インターアクトクラブをお迎えして
昨日、ビーナスラインヘニコウキスグを見に行きました。電気サク等で保護してある処だけきれいに咲いていました。
古御柱本宮ニ夢科ゴルフクラブに建立しました。吉田さんお世話になり有難うございました。

1年間の計画と挨拶

各委員長より1年間の計画と挨拶がありました。



クラブ専任委員会
高見恭司 委員長

出席委員会
藤本穂 委員長

会報委員会
中村達弥 委員長

親睦家族委員会
北澤平吉 委員長



会員増強委員会
竹村一男 委員長



プログラム委員会
坂田和男 委員長



広報・IT委員会
塚田久 委員長



クラブ会計委員会
勸使川原一幸 委員長



SAA
宮坂貴代治 委員長



職業専任委員会
五味徳雄 委員長



社会専任委員会
福居和彦 委員長



国際専任委員会
眞道弘雄 委員長



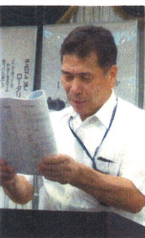
ロータリー財団・米山興学会
朝倉秀尚 委員長



青少年専任委員会
加藤宏治 委員長



長期計画委員会
篠原敏 委員長



ニコニコBOX委員会
浜登之介 副委員長



監事
小尾幸太郎 会員



監事
矢崎敏臣 会員



幹事
桑澤一郎 会員



危機管理委員会
吉田克人 委員

出席報告

会員数 57名
出席 38名
出席率 70 %